



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年6月1日

企業・団体名 税理士法人 田中会計

代表者名 代表社員税理士 田中宏昌

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和3年9月30日（宣言日）～令和4年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 地域社会の持続可能な発展に貢献するため100年続く専門家集団を目指します。
	【実施状況】 ・フレックスタイム制を活用し、介護や育児の必要な方が働きやすい環境を整備。 ・研修時間が全職員併せて合計で766時間あり、一人当たり年間研修時間30時間を職員の過半数が達成。 環境変化のスピードに追いつけるように、研修計画を引き続き立てていく。 ・役員に占める女性割合は25%、職員の男女比3:7となっており女性が活躍している。
2	【目標】 地域の産業・雇用を守り地域社会の持続可能な発展に貢献します。
	【実施状況】 ・事業承継を地域社会の重要課題と捉え、事業承継支援者育成のために所内研修を行う。 ・事業承継の支援の一環として、日本M&Aセンターと提携を行う。 ・ノンネーム方式ではないオープン型の事業承継支援に共感し、氷見市でオープン型事業承継マッチングサイトを運営しているTomorrowWorksと提携を行う。
3	【目標】 経済発展と社会課題の解決を両立し、Society5.0を目指します。
	【実施状況】 ・インボイス制度の勉強会を開催し、インボイス制度の概要と対応を課税事業者と免税事業者の観点から説明を行う。また単に法令に対応するだけでなく、DXの観点からデジタルインボイスの周知を行った。 ・手入力からデータ連携中心のバックオフィス業務へ移行するためクラウド会計の導入支援を行い、県内初のマネーフォワードクラウド会計プラチナメンバーに認定される。

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。